

●土曜学習プログラムとは

土曜学習に求められるもの

①実社会につながるプログラム

- 社会で役立つ経験をするプログラム
- 多様なロールモデルや「本物」に触れるプログラムの充実

②企業のリソースを生かしたプログラム

- 学校教育だけでは教えることが難しい実社会の経験を踏まえたプログラム
- 環境教育、キャリア教育、国際理解等の企業の特性を生かしたプログラム

③学習意欲・習慣形成につながるプログラム

- 就学前の子供たちが学ぶ楽しさに出会うプログラム
- 振り返り学習や発展的な学習の充実

④「地域ならではの」プログラム

- 地域の目標を踏まえ「ふるさと教育」や「学力向上」などの地域の特性や課題に応じたプログラム
- 多様性を重視したプログラム等

中央教育審議会生涯学習分科会

「今後の放課後等の教育支援の在り方に関するワーキンググループ最終取りまとめ」

多様な人材が講師として、参加者の主体的な参加や学びに対する意欲を高めることのできるプログラムを提供します。

〈土曜学習プログラムで扱うテーマ〉

自己理解

他者理解

社会との
かかわりの理解

〈土曜学習プログラムの特長〉

学校の授業では得ることのできない学びを提供します

多様なテーマや学習手法により、主体的に考えたり自己を表現したりする活動を通して、子どもたちの学習活動への興味関心や意欲を高めます。

さまざまな活動や体験を通して
自分を中心に他者や社会とのかかわりについて考えさせます

異学年や異学校間での交流、ファシリテーター（講師）との交流を通して、さまざまな考え方や価値観に触れるとともに、自己を見つめ直し、学校生活や日常の過ごし方について考えるきっかけを提供します。

●プログラム紹介

参加児童の年齢や身につけさせたい力に応じて自由に選択いただくことが可能です。

No	タイトル	授業のねらい	身につけさせたい力	対象
自分と他者	1 すきなものなあに？	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなものや好きな理由について考えることから、人にはさまざまな感じ方があるということを知る。 他者の考えに興味を持ち、さまざまな考え方を知ることの楽しさを感じる。 	自己開示力 言語表現力 会話力 コミュニケーション力	小学校 1年生 ～ 4年生
	2 見えてないこと 見てみよう	<ul style="list-style-type: none"> 異なる視点でモノを見ることをきっかけに、自身の成長に気づく。 自身をふりかえり、自分の成長の確認をする。 	観察力 想像力 思考力 コミュニケーション力	小学校 5年生 ～ 中学生
	3 キミもアーティスト	<ul style="list-style-type: none"> モノの感じ方や表現の仕方は人によって違うということを知る。 モノの感じ方や表現は人それぞれ違うことが個性なので、自分らしく楽しむことに気づく。 	自己表現力 想像力 情報伝達力	小学校 1年生 ～ 中学生
	4 ちぐはぐな メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> 表情・言葉・しぐさには関連性があることを知る。 相手に自分の気持ちを伝えるためには、表情・言葉・しぐさの3要素の組み合わせが大切であることを実感する。 	コミュニケーション力 表現力 観察力 情報伝達力	小学校 5年生 ～ 中学生
自分と社会	5 やればできる ヒントを探そう	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中のさまざまな場面で目標の設定が可能であることに気づく。 目標設定をすることが、自分のやるべきことやそのやり方について考えるきっかけへとつながることを知る。 	想像力 実践力 計画力	小学校 3年生 ～ 中学生
	6 キャッチフレーズを つくろう	<ul style="list-style-type: none"> 考えを整理したりアイデアを可視化・共有したりする方法として活用できるシンキングツールについて知る。 考え方を広げ、整理し、絞りこみ、創作することを体験する。 	情報処理力 情報活用力 コミュニケーション力	小学校 4年生 ～ 中学生
	7 どこにも ここにも	<ul style="list-style-type: none"> 情報を発信するときに、発信する情報に責任を持つという意識づけをする。 日常生活の中で、意図せずに情報を発信してしまう危険性と知ることを通して、自分で自分を守る力を養う。 情報を発信するということは、誰もが他者に影響を与えることができるということに気づかせる。 	判断力 自己防衛力 危機管理能力	小学校 5年生 ～ 中学生

●土曜学習プログラムをご活用いただくために

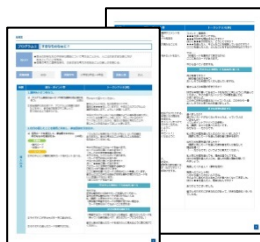
それぞれのカリキュラムで使用する指導案やワークシート、提示教材については、
文部科学省「土曜学習応援団」サイトよりダウンロードの上ご活用ください。

●●●【サイト名】●●●

検索

ウェブサイトでは、土曜日の教育活動プロセスガイドや、
実例集等についてもご覧いただくことが可能です。

<提供教材>



指導案



参加者ワークシート



提示用教材
※プログラムの
内容によって異なる